

Nakabayashi

手動式シャープナー PACATTO 取扱説明書

(ハカット)

品番：NEK-H101



- このたびは弊社製品をお買いあげいただき、まことにありがとうございます。
- この説明書は製品のご使用にあたり、注意していただきたい事項について説明したものです。ご使用前にこの説明書をよくお読みの上、正しく安全にお使いください。
 - この説明書は大切に保管し、必要な時にお読みください。
 - 当製品は出荷前に切削テストを実施しています。本体内部や刃の周りに削りくずが付着している場合があります。ご了承ください。

1.安全上の注意

■使用環境・使用条件に関するご注意

- この製品は、室内または屋内用です。屋外や水の掛かる所等では使用しないでください。サビや故障、変色の原因となります。
- 直射日光や暖房器具の熱が直接あたる場所や、湿気・乾燥の著しい場所での使用は避けてください。サビや故障、変色、反り等の原因となります。
- 製品を使用される時は、水平な場所に置いて使用してください。また、じゅうたんや畳等、不安定な場所での使用は避けてください。
- お子様がご使用の際は、保護者の方が本取扱説明書の記載内容を十分にご説明、ご理解いただいた上でご使用くださいますよう、お願いいたします。

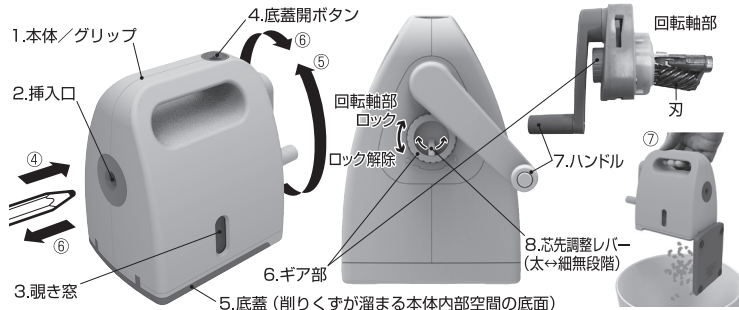
■使用方法に関するご注意

- 鉛筆・色鉛筆・クレヨンタイプの色鉛筆以外は挿し込まないでください。刃の破損や故障の原因となります。
- ▲可動部のすき間に手や指を入れないでください。手や指を挟んでけがをすることがあります。
- 使用中に異常があればすぐに使用を中止してください。無理に力を加えて使用を続けると、破損や故障の原因となります。
- 巻き込み故障などの原因となりますので、削りくずを平らにならした状態で、**覗き窓の赤いラインを超える前にこまめに捨ててください。**

■保守点検に関するご注意

- お手入れの際には、柔らかい布で乾拭きしてください。汚れがひどい場合には、薄めた中性洗剤を含ませた布で軽く拭いて汚れを落とし、その後洗剤が残らないよう水拭き及び乾拭きをしてください。ペンジン、シンナー、市販のシール剥がし、汚れ落としなどの溶剤やクレンザーは絶対に使用しないでください。変色・変形の原因になります。
- 製品の分解や改造、修理を行ったり、部品が外れたままで使用しないでください。破損やけがをすることがあります。
- ▲刃に**直接触れないでください。**刃は鋭利で、直接触れるとけがをすることがありますのでご注意ください。

2.使用方法



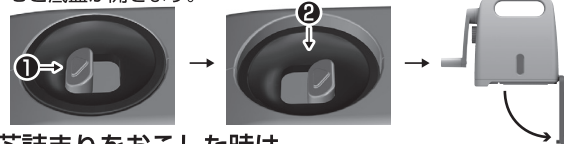
■基本操作 ※上図を参照しながらお読みください。

本機は、**ハンドルを向かって時計回りに回すと自動引き込み&半時計回りに回すと自動戻りの半自動鉛筆削り器**です。

- ①底蓋がしっかりと閉じているか確認してください。
- ②安定した平らな机の upper に鉛筆削り器を置いてください。
- ③芯先調整レバーをお好みの芯先位置に合わせてください。
- ④グリップを手で押さえながら鉛筆挿し口の奥まで鉛筆を挿し込んでください。※鉛筆を約15mm程挿し込むとゴムローラーに当たる**為抵抗**を感じますが、そのまま奥まで挿し込んでください。
- ⑤**グリップを手で押さえながらハンドルを向かって時計回りに回して削ってください。**
- ⑥若干軽くなったら削り終わりの合図です。**ハンドルを向かって反時計回りに回すと鉛筆が戻ります。**
- ⑦削りくずは必ずゴミ箱の上で、底蓋開ボタンを押して捨ててください。削りくずを平らにして**必ず赤いライン以下で捨てること。**削りくずが入った状態で本機を逆さや横にしないでください。故障の原因となります。

底蓋開ボタンの操作方法 (削りくずの捨て方)

- ①のレバーを親指の腹で▶方向にスライドしながら②のボタン全体を押し込むと底蓋が開きます。



■芯詰まりをおこした時は

本機には、常時折れ芯を除去する自動折芯除去機能がついていますが、それでも折れた芯が詰まった場合は、ギア部を反時計回りに回して回転軸部を抜き出し、刃に詰まっている芯を取り除いてください。削りくずが詰まっている場合も同様です。※刃は鋭利です。直接触れないでください。回転軸部を戻す際、元の位置に入らない場合は、少しづつハンドルを回しながら入れてください。

ナカバヤシ株式会社

〒174-8602 東京都板橋区東坂下2丁目5-1
〒536-0005 大阪府城東区中央2丁目1-23

商品に関するお問い合わせは… 受付時間

TEL:0120-166-779 10:00-12:00/13:00-17:00

土曜・日曜・祝日と年末年始・夏期休暇など弊社の休日は「休み」です

<https://www.nakabayashi.co.jp/> 17/12